

# 道

2022・6・15

通信 No 1687

レ  
ン  
ゲ  
ソ  
ウ



《今日の練習》 清水先生 小坂先生 (終了後懇親会あります)  
・モルダウ ・ワクワク (新曲) 他の楽譜も持参ください

《次回6月22日の練習》 小坂先生 二宮先生 吉野町市民プラザホール  
・二つの岸 ・わが想いわが詩(他の楽譜も持参ください)

## ！ 54周年定期演奏会決定 2023年6月3日(土) 午後 於 神奈川県立音楽堂

《運営委員とパート別懇談会の報告1》

月1回3月より6月までパート毎に4回実施しました。参加者には一言ずつ近況報告をして頂きました。定期演奏会・合宿・道コン・ミニコンサート・ラインの活用等についての意見交換をしました。ソプラノ5人、アルト5人 テノール1人 バス9人の参加でした。ご協力ありがとうございました。出された意見等2回に分けて掲載いたします。

※発言のニュアンスが違うものがあるかもしれません。ご容赦ください。

(1) 定期演奏会について

- ・県立音楽堂への山坂多い
- ・定演は楽譜をもって歌う事も考えて欲しい
- ・曲の出だしが不ぞろいなのは楽譜を持つといいのではないか
- ・定演にウクライナの人を招待したらどうか、例えばコミュニティに声掛けする
- ・同パートで歌える人の声が後ろから聞こえるような並び方を検討して欲しい(ダブリ)

(2) 演奏曲について

- ・聴衆が聴きたいと思う曲・知っている曲を選ぶこと必要
- ・違う分野の曲も入れた方がよい、楽しい雰囲気のを
- ・ロシア民謡が中心なら続けていけない
- ・団員減少している。ロシア民謡中心と思われているので誘いにくい
- ・入団するとき「ロシア民謡の合唱団」とは知らないで、ただ歌いたくて入団した
- ・ロシア民謡中心では今まで気にならなかったが今の情勢では友達を誘いにくい

(3) 練習について

- ・昼間の練習を検討して欲しい
- ・夜の時間帯の練習きびしい
- ・練習時離れているのでハーモニー聞き取れない
- ・運営経費の節約のため、練習は水曜祭日の日は休み、夏休み期間は休む
- ・暗譜を必死でやっている
- ・同パートで歌える人の声が後ろから聞こえるような並び方を検討して欲しい
- ・団員募集で声掛けしたが夜は出られないと断られた

次号へつづく